

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 7 年 5 月 1 3 日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所南勢拠点長 佐伯 公康

1. 調達内容

- | | |
|---------------|--|
| (1) 調 達 件 名 | 南 勢 庁 舎 海 水 取 水 管 点 検 及 び 管 内 清 掃 業 務 一 式 |
| (2) 調 達 仕 様 | 入 札 説 明 書 に よ る。 |
| (3) 履 行 期 限 | 令 和 7 年 7 月 3 1 日 |
| (4) 履 行 場 所 | 三 重 県 度 会 郡 南 伊 勢 町 中 津 浜 浦 4 2 2 - 1
国 立 研 究 開 発 法 人 水 産 研 究 ・ 教 育 機 構
南 勢 庁 舎 |
| (5) 入 札 方 法 | 落 札 決 定 に 当 た っ て は 、 入 札 書 に 記 載 さ れ た 金 額 に 当 該 金 額 の 1 0 0 分 の 1 0 に 相 当 す る 額 を 加 算 し た 金 額 (当 該 金 額 に 1 円 未 満 の 端 数 が あ る と き は 、 そ の 端 数 金 額 を 切 り 捨 て た 金 額) を も っ て 落 札 価 格 と す る の で 、 入 札 者 は 、 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 に 係 る 課 税 事 業 者 で あ る か 免 税 事 業 者 で あ る か を 問 わ ず 、 見 積 も っ た 契 約 希 望 金 額 の 1 1 0 分 の 1 0 0 に 相 当 す る 金 額 を 入 札 書 に 記 載 す る こ と。 |

2. 競争参加資格

- (1) 国 立 研 究 開 発 法 人 水 産 研 究 ・ 教 育 機 構 契 約 事 務 取 扱 規 程 (平 成 1 3 年 4 月 1 日 付 け 1 3 水 研 第 6 5 号) 第 1 2 条 第 1 項 及 び 第 1 3 条 の 規 定 に 該 当 し な い 者 で あ る こ と。
- (2) 令 和 7 ・ 8 ・ 9 年 度 国 立 研 究 開 発 法 人 水 産 研 究 ・ 教 育 機 構 競 争 参 加 資 格 又 は 全 省 庁 統 一 資 格 の 「 役 務 の 提 供 等 契 約 」 の 業 種 「 建 物 管 理 等 各 種 保 守 管 理 」 の 資 格 保 有 者 で あ る こ と。
- (3) 国 立 研 究 開 発 法 人 水 産 研 究 ・ 教 育 機 構 理 事 長 か ら 物 品 の 製 造 契 約 、 物 品 の 販 売 契 約 及 び 役 務 等 契 約 指 名 停 止 措 置 要 領 に 基 づ く 指 名 停 止 を 受 け て い る 期 間 中 で な い こ と。
た だ し 、 全 省 庁 統 一 資 格 に 格 付 け さ れ て い る 者 で あ る 場 合 は 、 国 の 機 関 の 同 様 の 指 名 停 止 措 置 要 領 に 基 づ く 指 名 停 止 を 受 け て い る 期 間 中 で な い こ と。
- (4) 暴 力 団 員 に よ る 不 当 な 行 為 の 防 止 等 に 関 す る 法 律 (平 成 3 年 法 律 第 7 7 号) 第 3 2 条 第 1 項 各 号 に 掲 げ る 者 で な い こ と。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競 争 参 加 希 望 者 は 、 以 下 に よ り 入 札 説 明 書 等 (入 札 説 明 書 、 入 札 心 得 書 、 契 約 書 案 、 入 札 書 様 式 、 委 任 状 様 式 等) の 交 付 を 受 け る こ と。
- ① 直 接 交 付
三 重 県 度 会 郡 南 伊 勢 町 中 津 浜 浦 4 2 2 - 1
国 立 研 究 開 発 法 人 水 産 研 究 ・ 教 育 機 構 水 産 技 術 研 究 所
南 勢 庁 舎 管 理 チーム
電 話 0 5 9 9 - 6 6 - 1 8 5 0
F A X 0 5 9 9 - 6 6 - 1 9 6 2
- ② 宅 配 便 着 払 い に よ る 交 付
任 意 書 式 に 「 南 勢 庁 舎 海 水 取 水 管 点 検 及 び 管 内 清 掃 業 務 入 札 説 明 書 宅 配 便 に て 希 望 」 と 記 入 し 、 社 名 、 担 当 者 名 、 住 所 、 電 話 番 号 を 記 載 の う え 、 上 記 ① あ て F A X 送 信 す る こ と。
- ③ メー ル に よ る 交 付
「 南 勢 庁 舎 海 水 取 水 管 点 検 及 び 管 内 清 掃 業 務 入 札 説 明 書 メー ル に て 希 望 」 と 記 入 し 、 社 名 、 担 当 者 名 、 メー ル ア ド レ ス 、 電 話 番 号 を 記 載 の う え 、 上 記 ① あ て F A X 送 信 す る こ と。

4. 入札説明会の日時及び場所等

5 札当全表付の等所る
年入。者公受け付定権箇す
7 スこ受に時受特産該答
和ド行明一も随っの、に
令アを説ペ場合で人への
、（疑札ム場情報法合者
はル質入一。た及び場疑
に一てはホるしる合あ、質
合メに答のえ生す場合あ、質
場にス回構代発関場がず
るてク、機にがにる述せ
ああッめ当会疑人あ記表
が、ァとに明質個がる公
疑3フまも説に。に述あを
質記はりとは札降る容記の疑
し上又取と入以す内るれ質
関に）をうり日応疑得そ該
にで載疑行よ該対質しお当。
等ま記質てに当に、別るはる。
書日にのしと、様し識す又あ
様3書で対こお同だを害せが
仕2明まにるな、た人侵伏と
月説日員すけ、個ををこ

5. 入札の日時及び場所等

(1) 入 札 の 日 時 及 び 場 所

令三和7年6月3日14時00分
令重県度会郡南伊勢町中津浜・浦教育機構
令立研究開發議室水産研

(2) 郵便による入札書の
受領期限及び提出場所

令和 7 年 6 月 3 日 12 時 00 分
3. ①に同じ。

6. その他

(1) 契 約 手 続 き に お い て
使 用 す る 言 語 及 び 通 貨

日本語及び日本国通貨。

(2) 入札保証金及び契約保証金

免除。

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

(4) 契 約 書 作 成 の 要 否

要。

(5) 落札者の決定方法

予 定 価 格 の 制 限 の 範 囲 内 で 最 低 価 格 を も っ て 有 効 な 入
札 を 行 っ た 入 札 者 を 落 札 者 と す る 。

(6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

(7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

(1) 公表の対象となる契約先

次の①及び②いずれにも該当する契約先

① 当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注1として再就職していること

② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること※注2

[illegible]

※注2 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。

(2) 公 表 す る 情 報

上記（１）に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。

① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者（当機構OB）の人数、職名及び当機構における最終職名

② 当機構との間の取引

③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上

④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨

(3) 当 機 構 に 提 供 し て い た だ く 情 報

① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当

機構における最終職名等)

② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日

契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他

当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもって同意されたものとみなさせていただきますので、ご了解願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL: http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大学校いずれか1箇所に1回提出していただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業 務 仕 様 書

1. 件 名 南勢庁舎海水取水管点検及び管内清掃業務
2. 業務目的 本業務は、海水取水設備における取水能力を回復させることにより飼育実験等に使用する海水の安定供給を図ることを目的とし、取水先端部、取水管、着水槽内、浮標ブイの点検整備及び付着堆積した海生生物等の除去清掃を実施すること。
3. 業務場所 三重県度会郡南伊勢町中津浜浦 4 2 2 - 1
国立研究開発法人水産研究・教育機構
南勢庁舎
4. 履行期限 令和 7 年 7 月 3 1 日
5. 業務内容 (1) クラゲ流入防止網取外し・清掃・取付
潜水士が目視によりクラゲ流入防止網（以下、防止網）の生物付着状況の確認を行った上で防止網を取外して清掃を行い、現状復旧を行うこと。
(2) 海水取水設備清掃・点検整備
① 取水先端の点検整備・清掃
潜水士が目視により取水先端部の付着状況の確認を行い、清掃作業を行うこと。また、腐食状況及び不具合箇所の点検を行うこと。
取水先端部架台に取り付けられているアルミニウム合金陽極（4 個）の点検をすると共に残存量を確認すること。
底部防食板の埋没度合い（堆積物の深さ、堆積物量の推定）について確認すること。
② 着水槽内の点検整備・清掃
着水槽底部の状況を点検し、堆積物を水中ポンプにより排出すること。
着水槽内吐出管に取り付けてあるアルミ合金陽極（6 個）の点検をすると共に残存量を確認すること。
③ 取水管内の点検整備・清掃
取水管（φ450 L＝約 220m 1 本）内の付着物の清掃作業はポリピグ工法で行い、着水槽側から取水先端側に向けてポリピグ（クリスクロス 450A）を 2 回圧送して行うこと。
また、同作業に必要なポリピグ、ランチャーは当所の保有物を使用すること。
エルボ管架台に設置されている防食板（4 個）の点検をすると共に残存量を確認すること。

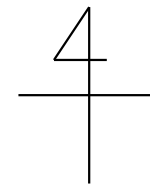
④ 浮標ブイの点検整備・清掃

潜水士が目視により浮標ブイ及び浮標ブイチェーンの付着状況の確認を行い、清掃後に腐食状況等の不具合箇所の点検を行うこと。

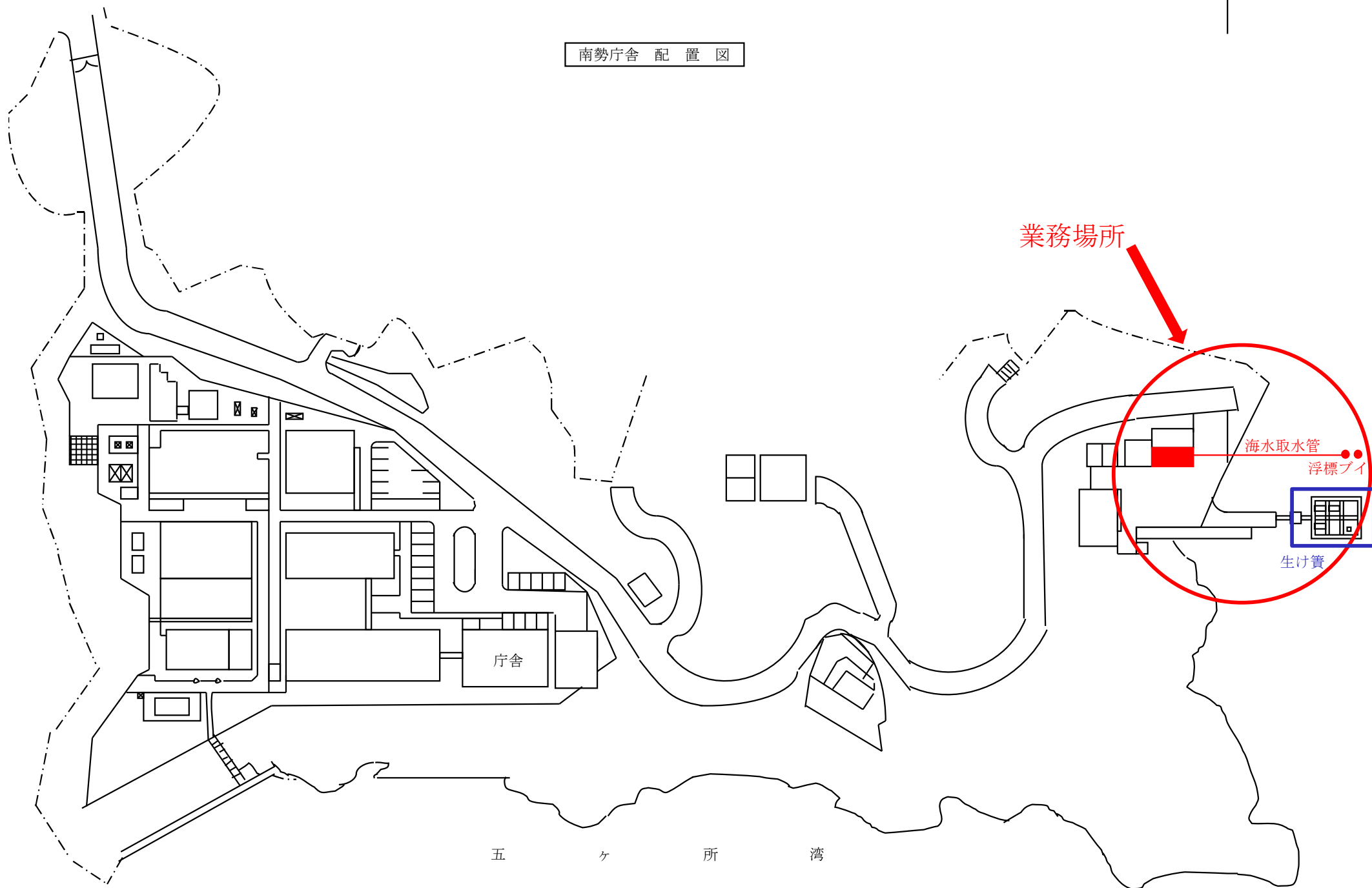
浮標ブイ本体及び本体下部に取り付けてある防食板（２個）の点検をすると共に、残存量を確認すること。

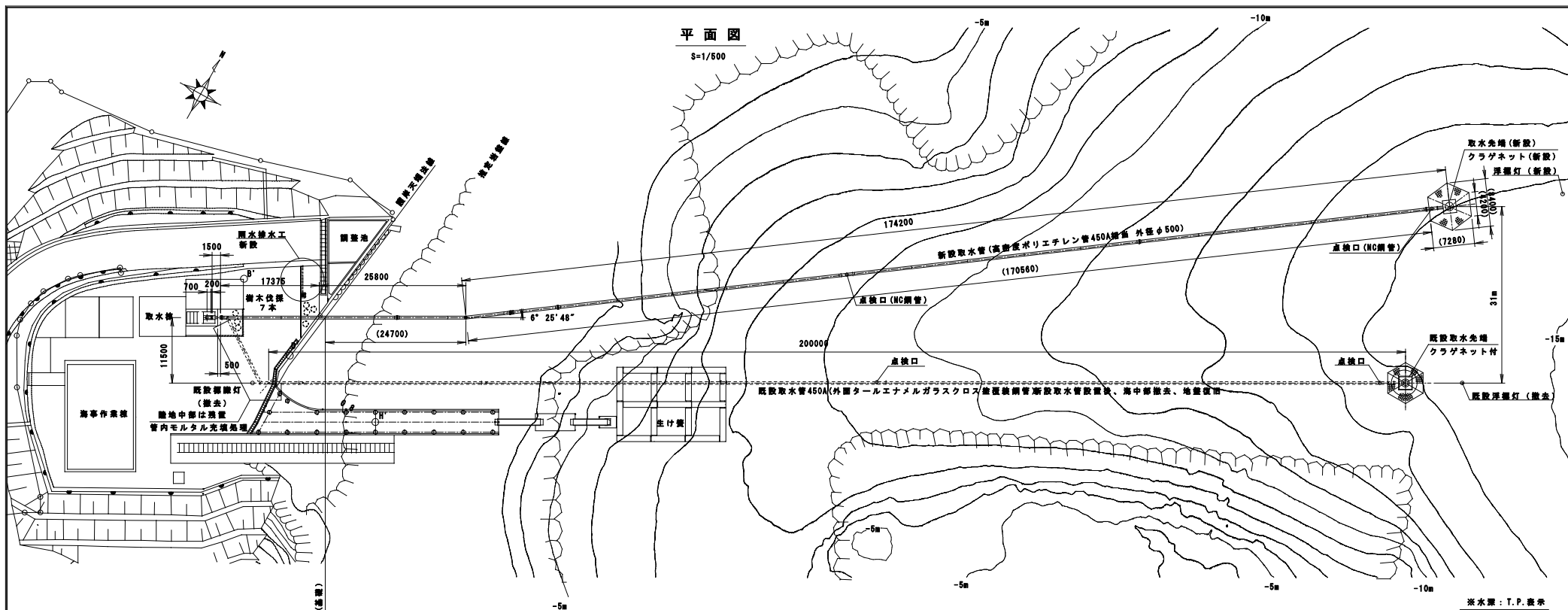
6. 特記事項
- （１）取水管内の清掃作業中に、請負業者の責に寄るポリピグの詰まり事故等が発生した場合の費用については請負業者が負担すること。
 - （２）取水に支障が生じた場合には当所担当職員と協議の上、早急に取水確保に努めること。
 - （３）着水槽内に設置されている吐出管（エルボ管）を取り外した場合は、当該作業当日中に吐出管の現状復旧を行い担当職員へ報告をするとともに、確認を受けること。
 - （４）大潮など、潮汐により着水槽内設計 LWL の TP-1.149mよりも潮位が下がることが予測される場合には作業工程上取水サイホン切れを起こさぬよう工事日程を調整するなど十分注意を図ることとともに、当該日に作業を行う必要がある場合には担当職員と協議すること。
 - （５）業務期間は５日程度とし、作業時間は８時３０分から１７時１５分までとする。
また、海水取水ポンプの運転停止については担当職員と協議の上、停止を行うこと。
 - （６）本業務により発生した廃材等は、法令に従い適正に処分すること。
 - （７）本業務を実施するにあたり、海上保安庁への申請を行うこと。
 - （８）業務の各工程においては写真撮影を行い、業務終了後に点検結果を取りまとめた報告書と共に関係資料を提出すること。

7. その他
- 詳細については、作業の安全を確保するため担当職員の指示に従うこと。



南勢庁舎 配 置 図

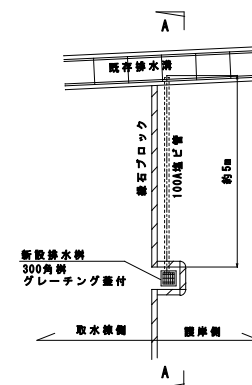




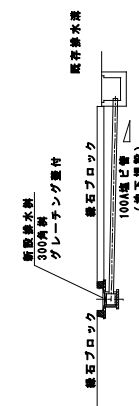
雨水排水工

S=1/100

平面

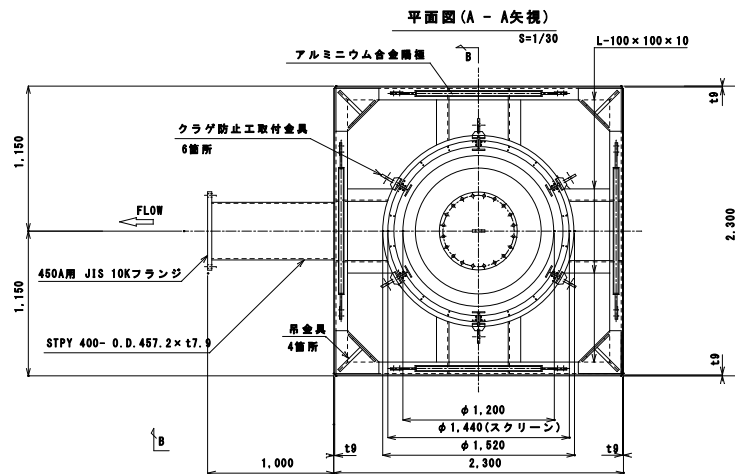


A-A



場 所	三重県度会郡南伊勢町中津浜422-1	占有面積 (海域の占有)
施設名称	増養殖研究所南勢庁舎	$A = (24.7 + 170.56) \times 0.5 + (4.2 + 8.4) / 2 \times 7.28$
工事名称	増養殖研究所南勢庁舎 海水取水更新工事	$= 97.63 + 45.86$
工事目的	既設取水管の老朽化による海水取水更新工事 既設取水管近傍に新設取水管を敷設する。 新設取水管敷設後に既設取水管 (海中部) を撤去する。	$= 143.49 \text{ m}^2$
主要構造	取水先端 (鋼製)、点検口 (鋼製) 取水管 (高密度ポリエチレン管) 臨岸より沖合約200mの埋設管	

記 事						工事名称	縮 尺	図面NO.
						図面名称	S=1/500	
						竣工図 取水管平面図 (海域の占有)		

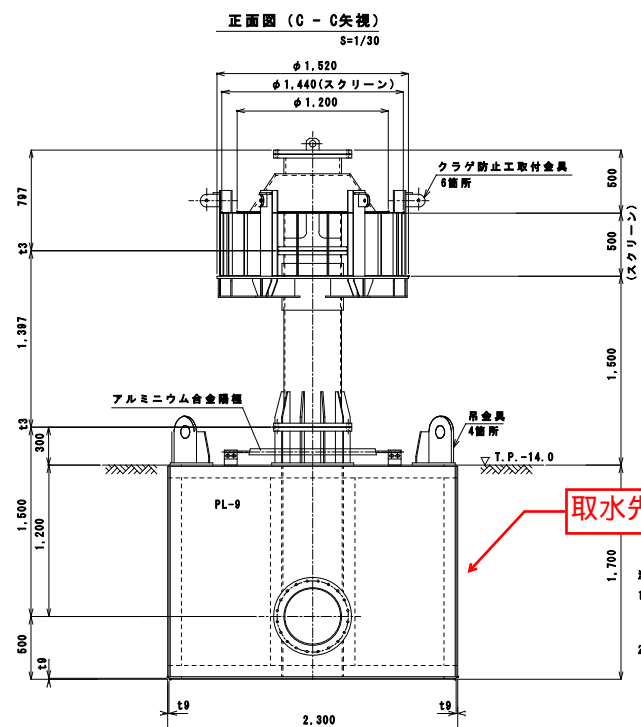
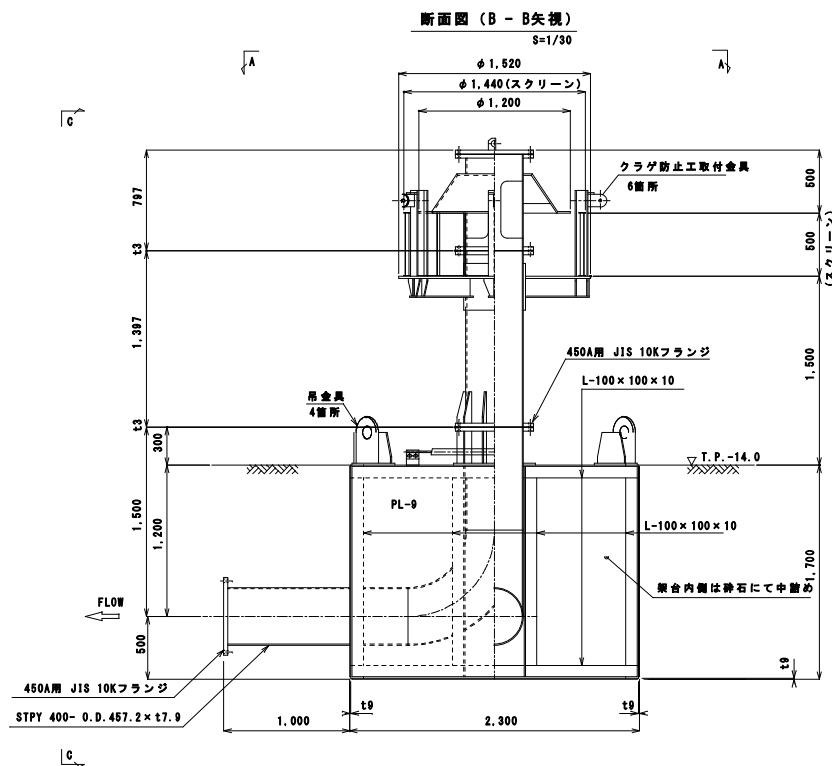
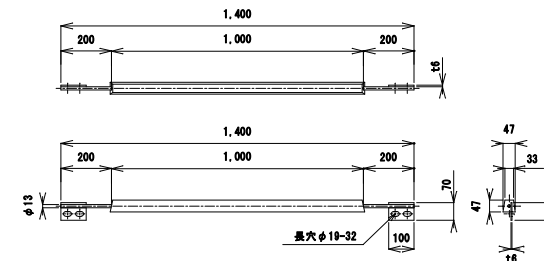


(隔框仕様)

型式	ALAP-KS-56A-100
耐用年数	10年
寸法	(33+47) × 47 × 1000mm
正味重量	4.72 kg

(隔框数量)

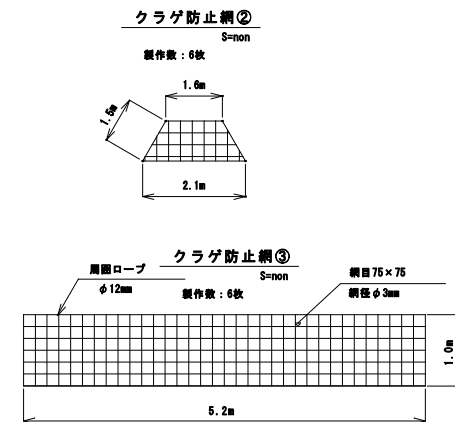
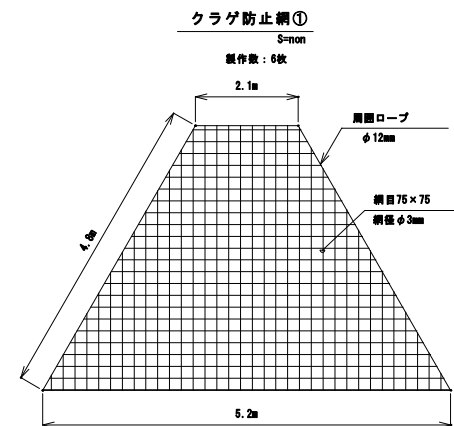
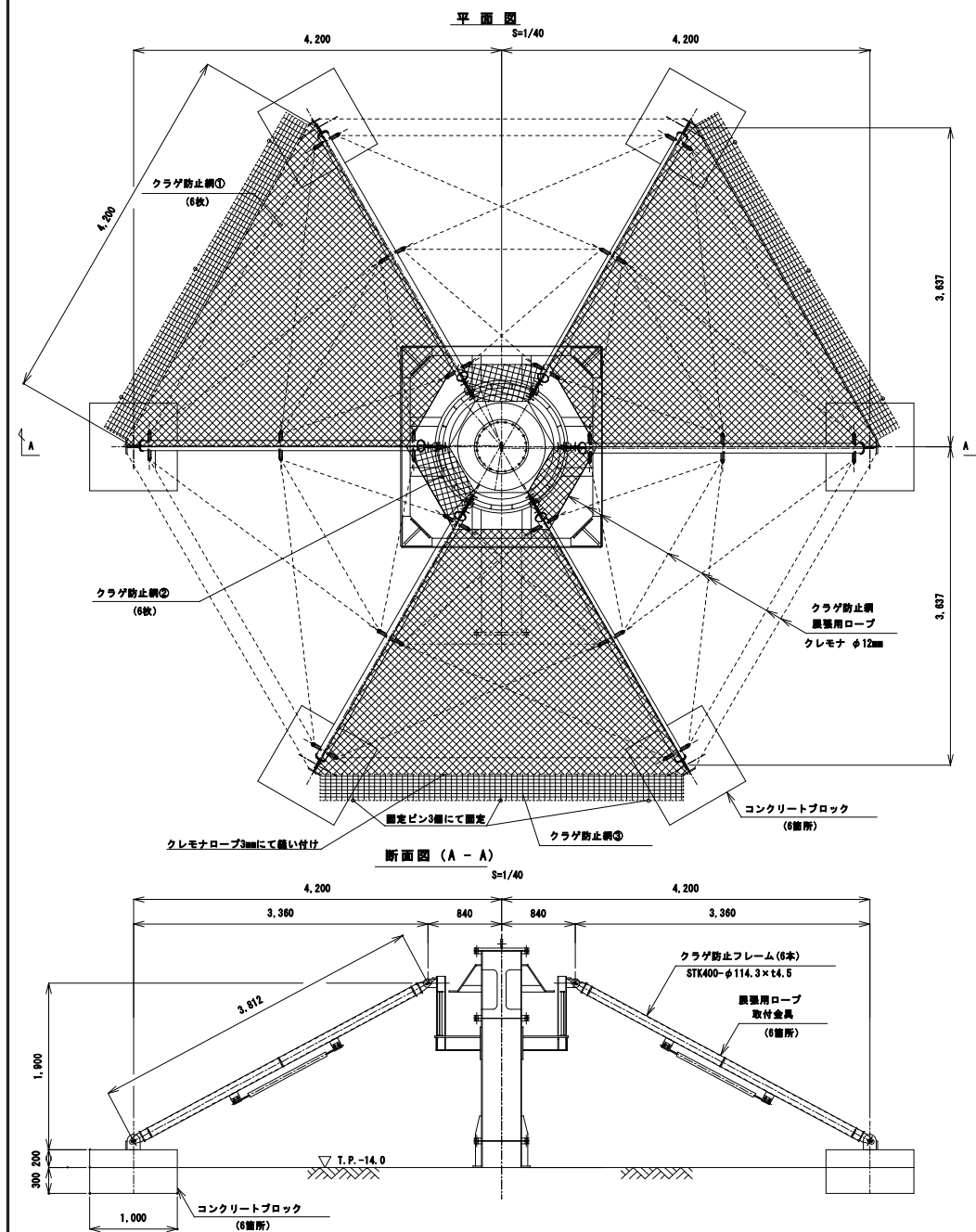
隔框取付場所	数 量
取水先端	4個/基×1基=4個
75°防止7L-A	1個/本×6本=6個



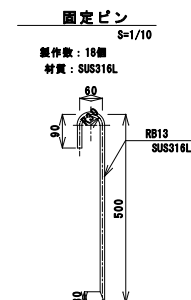
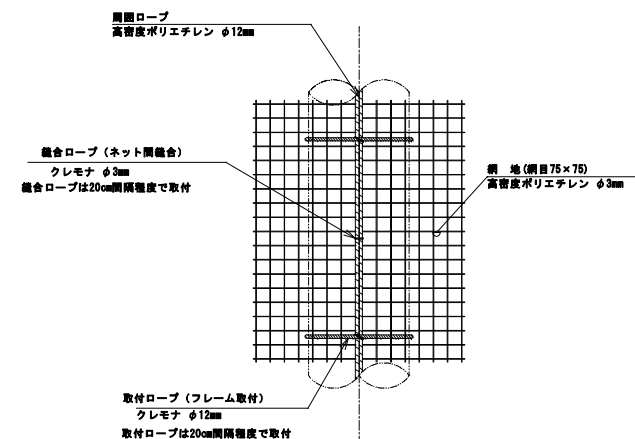
取水先端部架台

- 注記)
- 材質 : STPY400-450A x t7.9
その他 : 特記なき場合 SS400
ボルト・ナット・ワッシャー : 特記なき場合 SUS316L
 - 建設仕様 : 環境対応型ターレボキシ鋼製建設3図参照

記 事										工事名称	縮 尺 S=1/30	図面NO.
							承認	検 閲	担 当			
										図面名称		
										竣工図 取水先端一般図		

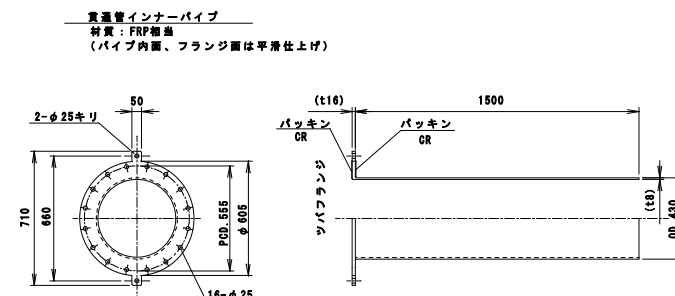
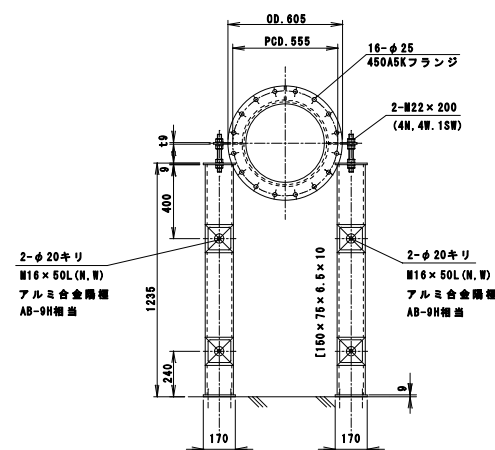
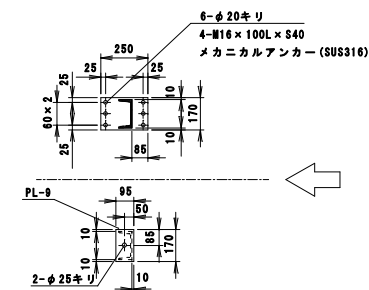


クラゲ防止網取付要領図
S=non



- 注 記)
1. 網材質: 高密度ポリエチレン
 2. その他 寸法は全て仕上がり寸法とする。
 3. 施工仕様: 環境対応型タールエボキシ樹脂塗装3回塗り

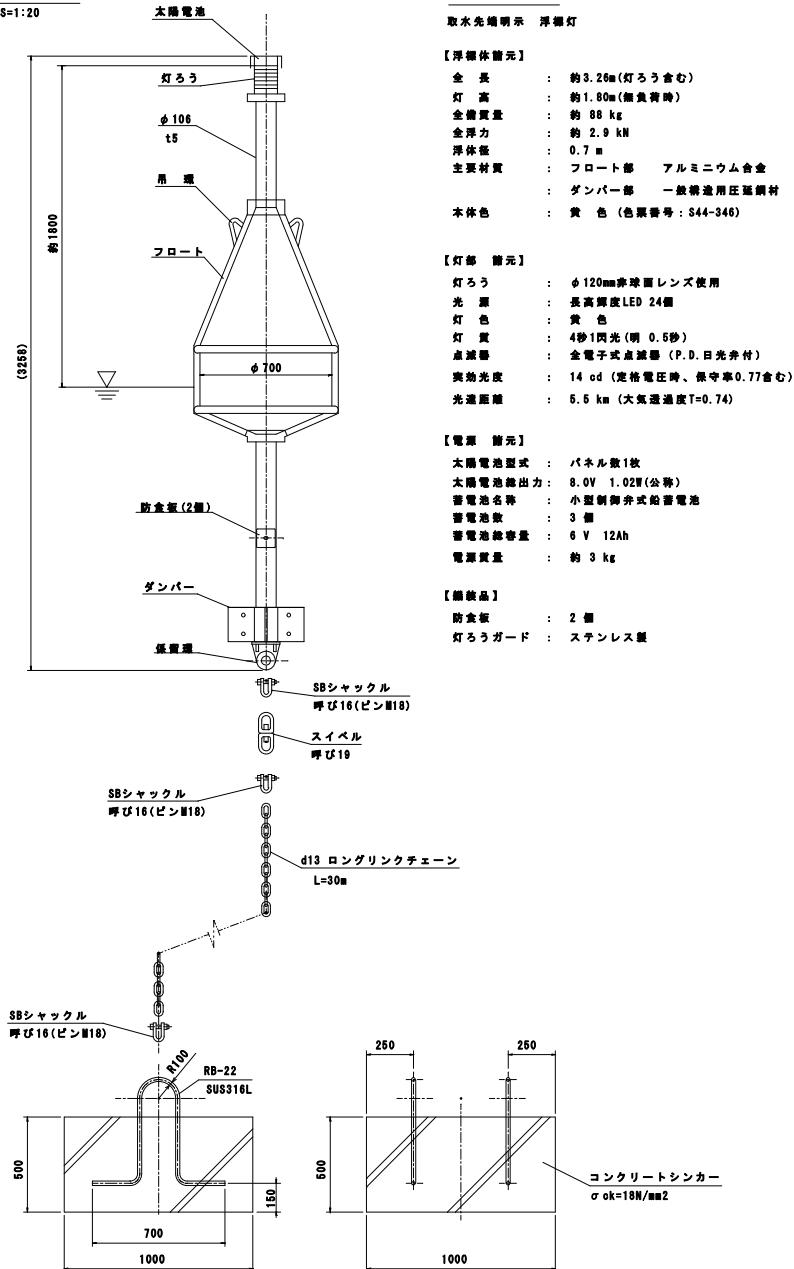
記 事										工事名称	縮 尺 S=1/40, 1/10	図面NO.
						承認	検 査	担 当	図面名称			
										竣工図 クラゲ防止工一般図		



記 事						2018年 7月20日			工事名称	縮 尺 S=1/20	図面NO. 9
						承認	検 閲	担 当			
									図面名称		
									竣工図 着水槽内エルボ管図		

浮標灯図

S=1:20



一般仕様

取水先端明示 浮標灯

【浮標体諸元】

全 長 : 約3.26m(灯ろう含む)
灯 高 : 約1.80m(無負荷時)
全備質量 : 約88 kg
全浮力 : 約2.9 kN
浮体径 : 0.7 m
主要材質 : フロート部 アルミニウム合金
ダンパー部 一般構造用圧延鋼材
本体色 : 黄 色 (色票番号: S44-346)

【灯部 諸元】

灯ろう : φ120mm非球面レンズ使用
光 源 : 長寿命LED 24個
灯 色 : 黄 色
灯 質 : 4秒1閃光(明 0.6秒)
点滅器 : 金電子式点滅器 (P.D.日光弁付)
実効光度 : 14 cd (定格電圧時、保守率0.77含む)
光達距離 : 6.6 km (大気透過度T=0.74)

【電源 諸元】

太陽電池型式 : パネル数1枚
太陽電池総出力 : 8.0V 1.02W(公称)
蓄電池名称 : 小型制御弁式鉛蓄電池
蓄電池数 : 3 個
蓄電池総容量 : 6 V 12Ah
電源質量 : 約3 kg

【附属品】

防食板 : 2 個
灯ろうガード : ステンレス製

記 事								工事名称	縮 尺	図面NO.
								図面名称	S=1/20	
								竣工図 浮標灯図		